



2023年2月7日

各 位

会 社 名 株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 杉 崎 康 昭
(コード番号：5726 東証プライム)
問合せ先 常務執行役員総務人事部長 脇 治 豊
(TEL. 06-6413-9911)

2023年3月期通期業績予想の修正及び営業外費用(為替差損)の計上に関するお知らせ

最近の業績等の動向を踏まえ2023年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。また、2023年3月期第3四半期において、下記のとおり営業外費用(為替差損)を計上しましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

(1) 2023年3月期通期業績予想数値の修正

(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	43,000	3,000	3,900	2,900	78.81
今回修正予想 (B)	44,000	3,500	3,500	2,800	76.09
増減額 (B - A)	1,000	500	△400	△100	—
増減率 (%)	2.3	16.7	△10.3	△3.4	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	28,549	△1,914	△1,719	△3,112	△84.57

(2) 業績予想修正の理由

2023年3月期の通期業績予想につきまして、売上高及び営業利益は、販売環境の好転により前回予想に対してそれぞれ増収、増益となる見通しであります。

経常利益及び当期純利益は、販売環境の好転はあるものの、為替相場の急速な変動により為替前提を見直したこと等により前回予想に対して減益となる見通しであります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 営業外費用(為替差損)の内容

当社は2023年3月期第2四半期累計期間において、為替差益806百万円を営業外収益に計上いたしました。急激な為替相場の変動により、2023年3月期第3四半期会計期間において、為替差損834百万円を営業外費用に計上いたしました。

この結果、2023年3月期第3四半期累計期間において営業外費用に計上する為替差損は28百万円となります。

なお、上記の金額は、当社が保有する外貨建債権債務の決済および四半期累計期間末為替レートによる評価替で発生したものであり、今後の為替相場の状況により変動いたします。

以 上